

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) DPは学習成果に対応していること (卒業要件、成績評価の基準、資格取得の要件も明確に示している) を確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-1 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-1 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) DPは社会的・国際的に通用性があることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (2) (実行) 継続した	◎ II-A-1 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-1 (2) (改善) 改善事項なし
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 11月の委員会で卒業認定・学位授与の方針の点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-1 (3) (実行) 11月の委員会で卒業認定・学位授与の方針の点検を行った	◎ II-A-1 (3) (評価) 継続に問題はない	II-A-1 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) DPは学習成果に対応していること (卒業要件、成績評価の基準、資格取得の要件も明確に示している) を確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-1 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-1 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) DPは社会的・国際的に通用性があることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (2) (実行) 継続した	◎ II-A-1 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-1 (2) (改善) 改善事項なし
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 必要時に専攻会(slack)で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-1 (3) (実行) 専攻会(slack)で11月までにDPについて協議を行った	◎ II-A-1 (3) (評価) 継続に問題はない	II-A-1 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検する。	II-A-1 (1) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検している	◎	II-A-1 (1) (評価)	II-A-1 (1) (改善)
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検する。	II-A-1 (2) (実行)) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検している	◎	II-A-1 (2) (評価)	II-A-1 (2) (改善)
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検している。	II-A-1 (3) (実行)) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検している。	◎	II-A-1 (3) (評価)	II-A-1 (3) (改善)

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針が、学習成果に対応しているか点検する。	II-A-1 (1) (実行)	△ II-A-1 (1) (評価) 学生便覧の作成と校正を通じて点検した。	II-A-1 (1) (改善) 教務委員を中心に再度点検して、必要に応じて修正する
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 卒業認定・学位授与の方針が、社会的・国際的に通用性があるか点検する。	II-A-1 (2) (実行)	◎ II-A-1 (2) (評価) 学生便覧の作成と校正を通じて点検した。	II-A-1 (2) (改善) 継続
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検する。	II-A-1 (3) (実行)	◎ II-A-1 (3) (評価) 教務委員会の中で点検した。	II-A-1 (3) (改善) 継続

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 学科会において、確認、見直しを行う	II-A-1 (1) (実行) 学科会において、確認した。	◎	II-A-1 (1) (評価) II-A-1 (1) (改善) 継続する
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 学科会において、確認、見直しを行う	II-A-1 (2) (実行) 学科会において、確認した。	◎	II-A-1 (2) (評価) II-A-1 (2) (改善) 継続する
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 学科会において、確認、見直しを行う	II-A-1 (3) (実行) 令和4年11月～12月 点検を行った。	○	II-A-1 (3) (評価) II-A-1 (3) (改善) 1-B-2に記載 教務委員を中心に早い時期に、教育目的、目標、AP,CPDとP学修成果、カリキュラムマップとを関連させ、見直しを行い、来年度のカリキュラムに反映させることができるようにする。(11月中～)

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針が、卒業の要件、成績評価の基準、資格取得の要件を明確に示しているかや、それぞれの学習成果に対応しているか毎年確認する。	II-A-1 (1) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎	II-A-1 (1) (評価)	II-A-1 (1) (改善)
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 卒業の要件、成績評価の基準、資格取得の要件について、短期大学設置基準や免許・資格取得に関する法令に則っているか毎年確認する。	II-A-1 (2) (実行) 学科長、学科教務委員が中心となって確認した。	◎	II-A-1 (2) (評価)	II-A-1 (2) (改善)
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を毎年点検する。	II-A-1 (3) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎	II-A-1 (3) (評価)	II-A-1 (3) (改善)

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) CPはDPに対応していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-2 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-2 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-2 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) ①～⑤継続※(令和2年認証評価) ⑥遠隔授業で取り扱う著作物等の適切な報告(SARTRAS)をする	II-A-2 (2) (実行) ①～⑤継続した ⑥実施した	◎ II-A-2 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-2 (2) (改善) 改善事項なし
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 必要時、教務委員会で協議する(令和2年認証評価より継続)	II-A-2 (3) (実行) 継続した	◎ II-A-2 (3) (評価) 継続に問題はない	II-A-2 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) CPはDPに対応していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-2 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-2 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-2 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) CPに従って教育課程を編成していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-2 (2) (実行) 次年度授業科目の見直し (新規科目・廃止科目・科目名称変更) を行った	◎ II-A-2 (2) (評価) 全て学習成果に対応した編成であり、継続に問題はない	II-A-2 (2) (改善) 改善事項なし
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 必要時に専攻会で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-2 (3) (実行) 専攻会(slack)で11月までにDPについて協議を行った	◎ II-A-2 (3) (評価) 継続に問題はない	II-A-2 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 教育課程編成・実施の方針は、卒業認定・学位授与の方針に対応しているか点検する。	II-A-2 (1) (実行) 教育課程編成・実施の方針は、卒業認定・学位授与の方針に対応している	◎	II-A-2 (1) (評価) Ⅱ-A-2 (1) (改善)
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 教育課程編成・実施の方針に従って、教育課程を編成している。	II-A-2 (2) (実行) 前期の授業が終わったところで、授業評価も含めて、次年度の向けての見直しの必要性を判断し、全体の検討に入る。12月～1月中旬 (シラバス入力前) までに次年度の授業の全体像を決定する。	◎	II-A-2 (2) (評価) 共学化へ向けて前期授業終了後から授業評価を含めて、次年度へ向けての見直しを行った。 II-A-2 (2) (改善) 共学化初年度として、前期の授業が終わったところで、授業評価も含めて振り返りを行い、次年度に向けて見直しの必要性を判断し、全体の検討に入る。12月～1月中旬 (シラバス入力前) までに次年度の授業の全体像を決定する。
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 教育課程の見直しを定期的に行っている。	II-A-2 (3) (実行) 教育課程の見直しを定期的に行っている。	◎	II-A-2 (3) (評価) 11月の専攻会で行った。 II-A-2 (3) (改善)

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 教育課程編成・実施の方針が、卒業認定・学位授与の方針に対応しているか点検する。	II-A-2 (1) (実行)	◎ II-A-2 (1) (評価) 学生便覧の作成と校正を通じて点検した。	II-A-2 (1) (改善) 継続
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 教育課程が教育課程編成・実施の方針に従って編成されているか点検する。	II-A-2 (2) (実行)	◎ II-A-2 (2) (評価) 学生便覧の作成と校正を通じて点検した。	II-A-2 (2) (改善) 継続
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 専攻会議の中で、教育課程について見直しを行う。	II-A-2 (3) (実行)	◎ II-A-2 (3) (評価) 新たに取得可能な資格について検討した。 時間割の再検討が必要である。	II-A-2 (3) (改善) 時間割の再検討を行う。

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 学科会で確認する	II-A-2 (1) (実行) 学科会で確認した	◎	II-A-2 (1) (評価) II-A-2 (1) (改善) 継続する
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 学科会で確認する	II-A-2 (2) (実行) 学科会で確認した	◎	II-A-2 (2) (評価) 1年前期キャリアデザインにおいて、専門科目の課程、科目について「学びマップ」を作成し、2年間の系統的な学びのイメージを持つことができるよう示した。 II-A-2 (2) (改善) 継続する
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 学科会で確認、点検する	II-A-2 (3) (実行) 令和4年11月～12月 点検を行った。	○	II-A-2 (3) (評価) II-A-2 (3) (改善) 1-B-2に記載 教務委員を中心に早い時期に、教育目的、目標、AP,CP,DPと学修成果、カリキュラムマップとを関連させ、見直しを行い、来年度のカリキュラムに反映させることができるようにする。(11月中～)

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 教育課程編成・実施の方針は、卒業認定・学位授与の方針に対応しているか毎年確認する。	II-A-2 (1) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎	II-A-2 (1) (評価)	II-A-2 (1) (改善)
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 教育課程編成・実施の方針に従って、教育課程を編成しているか、基準①～⑥の視点で毎年確認する。	II-A-2 (2) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎	II-A-2 (2) (評価)	II-A-2 (2) (改善)
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 教育課程の見直しを毎年行う。	II-A-2 (3) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎	II-A-2 (3) (評価)	II-A-2 (3) (改善)

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 教養教育の内容と実施体制が確立していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-3 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-3 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 教養教育と専門教育の関連が明確であることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (2) (実行) 継続した	◎ II-A-3 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-3 (2) (改善) 改善事項なし
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 必要時に教務委員会で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-3 (3) (実行) 教務委員会で授業改善アンケート結果、学修時間調査等を基に学修成果評価の改善を議論した	◎ II-A-3 (3) (評価) 継続に問題はない	II-A-3 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 教養教育の内容と実施体制が確立していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-3 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-3 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 教養教育と専門教育の関連が明確であることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (2) (実行) 継続した	◎ II-A-3 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-3 (2) (改善) 改善事項なし
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 必要時に専攻会で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-3 (3) (実行) 継続した	◎ II-A-3 (3) (評価) 継続に問題はない	II-A-3 (3) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 教養教育の内容と実施体制が確立している。	II-A-3 (1) (実行)	◎ II-A-3 (1) (評価)	II-A-3 (1) (改善)
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 教養教育と専門教育との関連が明確であるか点検する。	II-A-3 (2) (実行) 介護福祉士の養成課程において教養教育の指定はないが、関連する科目について広く学べるように履修指導している。	◎ II-A-3 (2) (評価)	II-A-3 (2) (改善)
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 教養教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいる。	II-A-3 (3) (実行)	◎ II-A-3 (3) (評価)	II-A-3 (3) (改善)

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 基礎教養科目を設定する	II-A-3 (1) (実行) 基礎教養科目を設定している	◎	II-A-3 (1) (評価)	II-A-3 (1) (改善) 継続する
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 幼稚園教諭2種免許状、保育士資格取得に関わる基礎教養科目を設定する	II-A-3 (2) (実行) 幼稚園教諭2種免許状、保育士資格取得に関わる基礎教養科目を設定している	◎	II-A-3 (2) (評価)	II-A-3 (2) (改善) 継続する
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) FDアンケートを行い、その結果を用いた評価を行う	II-A-3 (3) (実行) FDアンケートの結果を用いて評価を行った	◎	II-A-3 (3) (評価)	II-A-3 (3) (改善) 継続する

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 教養教育が、看護学科の基礎分野としての内容 と実施体制として整っているか確認する。	II-A-3 (1) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-3 (1) (評価)	II-A-3 (1) (改善)
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 教養教育と専門教育との関連が明確であるか確 認する。	II-A-3 (2) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-3 (2) (評価)	II-A-3 (2) (改善)
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 教養教育の効果を、授業改善アンケートで測 定・評価し、改善につなげる。	II-A-3 (3) (実行) 全科目授業改善アンケートを実施・評価し、授 業改善につなげた。	◎ II-A-3 (3) (評価)	II-A-3 (3) (改善)

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 職業教育の実施体制が明確であることを確認済 (令和2年認証評価)であり継続する	II-A-4 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-4 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-4 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいることは確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-4 (2) (実行) 各学科・専攻が行った ※教務委員会では情報共有を行った	◎ II-A-4 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-4 (2) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 職業教育の実施体制が明確であることを確認済 (令和2年認証評価)であり継続する	II-A-4 (1) (実行) 継続した	◎ II-A-4 (1) (評価) 継続に問題はない	II-A-4 (1) (改善) 改善事項なし
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組む ① 養護教諭：養護実習・臨床実習 ② 医療事務：医療秘書実習 ③ デザイン：卒業制作展 これらを評価し改善に取り組む (令和2年認証評価より継続)	II-A-4 (2) (実行) 継続した	◎ II-A-4 (2) (評価) 継続に問題はない	II-A-4 (2) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 学科・専攻課程の専門教育と教養教育を主体とする職業への接続を図る職業教育の実施体制が明確であるか点検する。	II-A-4 (1) (実行) 介護実習を行う中で自分自身の介護観を育て、明確にしていく体制をとっている。	◎ II-A-4 (1) (評価)	II-A-4 (1) (改善)
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいるか点検する。	II-A-4 (2) (実行) キャリアデザイン、事業所説明会の開催、インターンシップの充実等の取り組みを行った。	◎ II-A-4 (2) (評価) キャリアデザイン、事業所説明会の開催、インターンシップの充実等の取り組みを継続し、評価を続ける。	II-A-4 (2) (改善)

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) キャリアデザインおよびその他の授業で基礎教養科目と専門科目の接続について説明する。	II-A-4 (1) (実行)	○ II-A-4 (1) (評価) キャリアデザインの授業内で、ある程度説明できた。 専門科目の授業内でも説明する必要がある。	II-A-4 (1) (改善) 専任教員が授業の中で必要に応じて説明する。
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 卒業生の就職先に依頼して、職業教育の効果を測定・評価する。	II-A-4 (2) (実行)	◎ II-A-4 (2) (評価) 就職先からのアンケート結果によって、職業教育の効果を評価することができた。	II-A-4 (2) (改善) 継続

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 基礎教養科目のキャリアデザインをきっかけとし、そこから職業教育へとつなぐことができるようにする	II-A-4 (1) (実行) キャリアデザインでは、保育現場等で働く専門家や卒業生を講師として招き、卒業後の具体的な職業選択に関わる内容を含む構成とした	◎ II-A-4 (1) (評価) 基礎教養科目に資格取得につながる科目が位置づけている (英会話 スポーツと健康 キャリアデザイン)	II-A-4 (1) (改善) 継続する
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育に関する評価については、実習、卒業後アンケートによる評価を基にし、授業内容に反映できるようにする	II-A-4 (2) (実行) 卒業後アンケートによる評価を学科教員で共有し、特に望まれる保育者像、ニーズに関する内容を共有した。 実習指導など現役保育士による授業を複数回実施し、保育現場につながる職業教育の機会を多く設けた。	○ ◎ II-A-4 (2) (評価) 1年前期のキャリアデザインにおいて、保育所等の現場で働く専門家を特別講師としてお招きし、講義をしていただき、職業教育、進路選択への意識付けを行っている。 職務の理解、効果の把握のために講義直後にアンケートを実施した。	II-A-4 (2) (改善) 保育実習指導、幼児教育実習において、現場の保育士を特別講師として招き、事前の学習と実践とをつなぎ、授業を構成することができるようにする。1年前期キャリアデザイン、実習指導および実習、2年後期保育・教職実践演習へと系統的な職業教育の構成を構築できるよう検討する。 サイクルとツールに関する検討を引き続き行う。

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 職業教育として必要な能力を育成できるよう、基礎教養科目に「キャリアデザイン」を編成し、資格取得に向けて専門教育科目を履修できるように体制を整える。	II-A-4 (1) (実行) キャリアデザインの内容を検討して実施し、さらに2.3年次の臨地実習を行った。	◎ II-A-4 (1) (評価)	II-A-4 (1) (改善)
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育の効果を「キャリアデザイン」の成績評価や、就職先を対象とした卒業生アンケートの結果から評価する。また、実習打ち合わせ等の際に、卒業生の状況や学校に対する要望などを聞き学科で共有・改善等の検討を行う。	II-A-4 (2) (実行) 「キャリアデザイン」の評価や、就職先からの情報を学科会議で共有した。	◎ II-A-4 (2) (評価)	II-A-4 (2) (改善)